

平成 30 年度 日本心臓財団事業計画

1 公益目的事業

I. 助成事業

(1) 個人研究に対する助成事業

1. 第 44 回日本心臓財団研究奨励

奨励金額：1 件 200 万円を 10 件

応募資格：1978 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募受付：平成 30 年 9 月 1 日～10 月 15 日

決定通知：平成 31 年 3 月

2. 第 9 回日本心臓財団入澤宏・彩記念研究奨励

奨励金額：1 件 100 万円を 3 件

応募資格：基礎研究室に所属の 1978 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募受付：平成 30 年 9 月 1 日～10 月 15 日

決定通知：平成 31 年 3 月

3. 第 9 回日本心臓財団入澤宏・彩記念女性研究奨励

奨励金額：100 万円を 1 件

応募資格：女性で 1978 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募受付：平成 30 年 9 月 1 日～10 月 15 日

決定通知：平成 31 年 3 月

4. 第 6 回日本心臓財団拡張型心筋症治療開発研究助成（ほのかちゃん基金）

助成金額：1 件 200 万円を 2 件

応募受付：平成 30 年 9 月 1 日～10 月 15 日

決定通知：平成 31 年 3 月

(2) 研究者の留学費用に対する助成事業

1. 第 32 回日本心臓財団・バイエル薬品海外留学助成

循環器疾患の研究に携わるわが国の研究者が海外の研究機関に留学するため助成

助成金額：1 件 300 万円を標準とし、原則として 10 件

応募資格：1979 年 4 月 1 日以降に生まれた者

応募受付：平成 30 年 10 月 1 日～11 月 30 日

決定通知：平成 31 年 3 月

(3) 学会および研究会に対する助成事業

1. 公募助成

1) PCI Technical Education Course 2018

平成 30 年 6 月 2 日～3 日 神奈川県・テルモメディカルプラネックス

平成 30 年 11 月 10 日～11 日 兵庫県・神戸医療機器開発センター
世話人 村松俊哉（済生会横浜市東部病院循環器科部長）

2) TOPIC 2018

平成 30 年 7 月 12 日～14 日 東京・セルリアンタワー東急ホテル
世話人 村松俊哉（済生会横浜市東部病院循環器科部長）

3) その他（肺塞栓研究会、特発性心室細動研究会、等）

2. 指定助成・共催

1) 第 40 回美甘レクチャー(日本循環器学会特別招聘講演)

平成 31 年 3 月 29 日、第 83 回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成東京大
学循環器内科学教授）にて

2) 第 31 回日本循環器病予防セミナー

平成 30 年 8 月 2 日～6 日 国際医療福祉大学 湯布院セミナーハウス
実行委員長 山崎力（東京大学医学部附属病院臨床研究支援センター教授）

(4) 共同臨床研究等に対する助成事業

1. 虚血性心疾患に関する研究

1) Kumamoto Intervention Conference Study (KICS)

代表 辻田 賢一（熊本大学大学院生命科学研究部循環器内科学教授）

2) 冠攣縮性狭心症患者に関する後ろ向き全国調査（冠攣縮研究会）

幹事 下川宏明（東北大学大学院医学系研究科循環器病態学教授）

3) 職域コホートによる動脈硬化性疾患の原因解明と予防に関する研究(OCCUPATION)

代表 金智隆（きむ循環器内科医院院長）

4) 動脈硬化性疾患早期発見のための核医学的診断技術の確立とそれらの標準化

代表 福島和人（国立循環器病研究センター放射線診療部）

5) 心筋血流予備量比を測定した冠動脈患者の予後に関する多施設共同後向き観察コホ
ート研究

代表 赤阪 隆史（和歌山県立医科大学循環器内科教授）

2. 虚血性心疾患と脂質低下療法に関する研究

1) Randomized trial for Evaluation in Secondary Prevention Efficacy of Combination
Therapy- Stain and Eicosapentaenoic Acid (RESPECT-EPA)

代表 代田浩之（順天堂大学医学部循環器内科教授）

3. 慢性心不全に関する研究

1) 慢性心不全患者に対する薬物治療に関する実態調査

代表 筒井裕之（九州大学大学院医学研究院循環器内科学教授）

2) 慢性心不全治療において利尿薬が左室拡張能に及ぼす影響の検討

代表 増山 理（兵庫医科大学内科学循環器内科教授）

3) 拡張機能低下型心不全に対するニフェジピン CR の有効性の検討 (DEMAND)

代表 筒井裕之（九州大学大学院医学研究院循環器内科学教授）

- 4) 高尿酸血症を合併した慢性心不全患者に対するフェブキソスタットとアロプリノールの無作為化比較試験

代表 鈴木 聡（福島県立医科大学循環器・血液内科学）

- 6) 第二次東北慢性心不全登録研究

代表 下川宏明（東北大学大学院医学系研究科循環器病態学教授）

4. 弁膜症に関する研究

- 1) 日本人における石灰化大動脈弁膜疾患の発症・進展予防に関する研究（JASS）-2

代表 山本一博（鳥取大学医学部病態情報内科学教授）

5. 糖尿病と心血管病に関する研究

- 1) インスリン抵抗性改善による心筋梗塞再発予防に関する大規模薬剤介入試験（PPAR Study）

代表 北風政史（国立循環器病研究センター心臓血管内科部門部長）

6. その他

（5）指定研究等の実施・助成事業

1. 予防医学のための携帯型心電計普及活動

- 1) 携帯型心電計を用いた疫学的・医学的調査と遠隔医療の推進
2) 家庭用心電計プロジェクト

II. 褒賞事業

1. 第44回日本心臓財団佐藤賞

平成31年3月30日、第83回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成東京大学循環器内科学教授）にて贈呈

2. 第43回日本心臓財団草野賞

平成31年3月22日、第44回日本脳卒中学会総会（会長：北川一夫東京女子医科大学神経内科教授）にて贈呈

3. 第33回日本心臓財団予防賞

平成30年6月22日、第54回日本循環器病予防学会総会（会長：斎藤重幸札幌医科大学保健医療顎部教授）にて贈呈

4. 第14回日本心臓財団小林太刀夫賞

平成30年6月22日、第54回日本循環器病予防学会総会（会長：斎藤重幸札幌医科大学保健医療顎部教授）にて贈呈

5. 第23回日本不整脈心電学会学術奨励賞

平成30年7月11日、第65回日本不整脈心電学会学術集会（会長：萩原誠久東京女子医科大学循環器内科教授）にて贈呈

6. 第7回「心臓」賞
平成31年3月30日第83回日本循環器学会学術集会（会長：小室一成東京大学循環器内科学教授）にて贈呈

Ⅲ. 広報啓発事業

1. インターネットやメディアによる啓発活動
 - 1) 「心臓財団のホームページ」一般向けにはセカンドオピニオン（メールによる無料医療相談）をはじめ心臓血管病に関する正しい知識の普及、講演会・健康イベントの案内を、医師・研究者向けには循環器最新情報、研究助成の募集案内等医学関連情報を提供。
ホームページアドレスは、<http://www.jhf.or.jp/>
 - 2) AC ジャパンの支援キャンペーン（TV、ラジオ、新聞、交通広告）を通じた弁膜症による心不全予防キャンペーン
2. 日本循環器学会・日本循環器病予防学会との協力事業
日本心臓財団50年記念シンポジウム（第83回日本循環器学会学術集会）
市民公開講座の開催（共催：日本循環器学会・日本循環器病予防学会）
3. 予防啓発小冊子の発行
4. 「ハートの日」活動
 - 1) 健康ハートの日
 - ・東京にて血圧、動脈硬化度、体脂肪等の測定と健康相談
 - ・豊橋・名古屋・岐阜・京都
講演会、血圧・体脂肪の測定、血液・心電図検査、心臓病・歯周病・食事・栄養相談、運動指導、救急蘇生法の講習
 - 2) ハートレシピプロジェクト（心臓にやさしい健康メニューの開発、発表：エドワーズライフサイエンス社との共同プロジェクト）
5. 禁煙推進活動
禁煙推進学術ネットワークへの支援と共同啓発活動
6. AED・心肺蘇生普及活動
AED・胸骨圧迫による心肺蘇生法の普及啓発活動
 - ・PUSHプロジェクト、日本AED財団
 - ・企業への講習会実施等の普及啓発活動
7. 日本心臓財団メディアワークショップの開催
メディアに心臓血管病に関する最新的话题を提供し、そのメディアから一般市民に対して正しい情報を伝えてもらう
8. 患者団体・予防活動団体への協力
日本心臓ペースメーカー友の会、全国心臓病の子どもを守る会、川崎病の子供をもつ親の会等事業への協力
9. 日本川崎病研究センター事業への協力

10. 月刊誌「心臓」の発行（日本循環器学会との共同発行）
山口徹常任理事を編集委員長に編集委員会を組織
投稿論文を中心に発行
創刊 50 周年記念特集企画
11. 機関紙の発行
心臓財団季報として年 4 回発行
12. その他の啓発活動

2 収益事業

1. 学会事務局管理受託事業

日本脈管学会、日本血管外科学会、日本静脈学会の三学会共同事務局の管理業務を受託。学会事務局を財団事務局内に置き、適切な運営管理を行う（人件費を含む実務経費は学会が支払い、財団は管理のみ行う）